



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 エヌエフ回路設計ブロック
 コード番号 6864 URL <http://www.nfcorp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 常夫
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務管理本部長 (氏名) 大滝 正彦
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月5日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 高橋 常夫
 (氏名) 大滝 正彦

TEL 045-545-8101

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,315	13.3	207	114.1	201	114.4	109	105.9
23年3月期第1四半期	1,161	22.6	96	—	94	—	53	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 118百万円 (163.6%) 23年3月期第1四半期 45百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	18.76	—
23年3月期第1四半期	8.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	8,458	4,388	51.9
23年3月期	8,550	4,357	51.0

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 4,388百万円 23年3月期 4,357百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	7,000	2.8	890	2.0	870	6.0	490	△2.4	84.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想については、東日本大震災の影響等により、現時点では合理的な算定が困難であるため未定としています。今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	6,270,000 株	23年3月期	6,270,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	441,953 株	23年3月期	441,953 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	5,828,047 株	23年3月期1Q	5,986,461 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 業績

当第1四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年6月30日)におけるわが国経済は、東日本大震災や原子力発電所事故に伴うサプライチェーン混乱による生産や輸出の大幅減少、消費マインドの悪化というショックからの回復軌道を辿りつつも、米国や中国をはじめとする新興国の景気減速懸念等による先行き不透明感を払拭しきれない状況が続きました。

こうした状況の中、当社グループにおきましては、従来からの強み製品を中心に、前期に発表発売した新製品も加え、拡販に鋭意取り組みました。

この結果、当第1四半期における連結売上高は1,315百万円(前年同期比13.3%増)、損益面では経常利益201百万円(前年同期比114.4%増)、四半期純利益109百万円(前年同期比105.9%増)となりました。

② 営業の分野別状況

当第1四半期における営業の分野別状況は、次の通りであります。

《電子計測器分野》

電子計測器分野では、強み製品である周波数特性分析器(FRA)に加え、インピーダンス/ゲイン・フェーズアナライザ(ZGA)等がプラスに作用しましたが、全般的に需要面の力強さに欠け低迷しました。

以上の結果、電子計測器分野の売上高は248百万円(前年同期比8.0%減)となりました。

《電源機器分野》

電源機器分野では、産業機器市場、電力関連市場等を中心に、各種試験用交流電源、プログラマブル交流電源(DP)、保護リレー試験器等が総じて堅調に推移しました。

以上の結果、電源機器分野の売上高は620百万円(前年同期比21.2%増)となりました。

《カスタム応用機器分野》

カスタム応用機器分野では、特に各種電池評価システム、系統連系関連装置等が堅調に推移しました。

以上の結果、カスタム応用機器分野の売上高は133百万円(前年同期比5.9%増)となりました。

《電子部品分野》

電子部品分野は、当社が得意としているアナログ技術をベースにしたカスタム製品が主ですが、電力・鉄道関連を中心に、総じて堅調に推移しました。

以上の結果、電子部品分野の売上高は239百万円(前年同期比20.7%増)となりました。

《その他分野》

この分野は、カスタム応用機器に組み込まれる商品の売上と修理・校正が主なものです。

その他分野の売上高は73百万円(前年同期比32.8%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産)

当第1四半期連結会計期間の総資産は現金及び預金、棚卸資産、固定資産が増加したものの、売上債権が減少したことなどにより、前連結会計年度と比較して91百万円減少し、8,458百万円となりました。

負債は前連結会計年度と比較して、122百万円減少し4,070百万円となりました。

純資産は前連結会計年度と比較して、31百万円増加し4,388百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

わが国経済は、東日本大震災等によるショックから順調に回復しつつありますが、米国、中国をはじめとする新興国の景気動向やこれに基づく円高など、不透明感を払拭できない局面が当面続くものと思われます。

当社グループにおきましては、このような状況のもと、環境変化にさらに俊敏に対応すべく事業全般の効果・効率を一層高め、製品の拡販、原価・経費低減等を強力に推進し、特に販売面では販売プロセスを一段と強化し、プログラマブル交流電源DPシリーズやユーザー支援機能をさらに強化した当期新製品インピーダンス/ゲイン・フェーズ・アナライザ(ZGA)等の拡販、環境エネルギー関連に注力する等、お客様へのソリューション活動を強力に展開し、所期の業績の実現を目指してまいります。

しかしながら、平成24年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、主要ユーザーにおいて設備投資意欲はあるものの依然として警戒感を緩めない状況にある等、なお現時点では合理的な算定が困難な状況にあるため引き続き未定としています。今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示します。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,356,436	2,629,515
受取手形及び売掛金	2,626,201	1,891,533
商品及び製品	293,412	438,129
仕掛品	471,358	580,088
原材料	473,608	520,856
その他	305,155	243,722
貸倒引当金	△43,021	△34,986
流動資産合計	6,483,151	6,268,860
固定資産		
有形固定資産		
土地	963,185	963,185
その他(純額)	636,191	752,037
有形固定資産合計	1,599,376	1,715,222
無形固定資産	172,785	183,575
投資その他の資産	294,738	291,259
固定資産合計	2,066,901	2,190,057
資産合計	8,550,052	8,458,917
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	791,339	710,329
短期借入金	14,400	174,400
未払法人税等	423,018	12,544
賞与引当金	246,414	105,475
役員賞与引当金	33,195	—
受注損失引当金	—	4,550
災害損失引当金	24,230	21,963
その他	670,296	817,256
流動負債合計	2,202,894	1,846,519
固定負債		
社債	1,315,000	1,285,000
長期借入金	253,200	549,600
退職給付引当金	137,472	129,790
長期未払金	117,150	95,842
その他	167,288	163,771
固定負債合計	1,990,111	2,224,004
負債合計	4,193,005	4,070,523

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	910,000	910,000
資本剰余金	1,177,500	1,177,500
利益剰余金	2,453,575	2,475,485
自己株式	△195,414	△195,414
株主資本合計	4,345,660	4,367,571
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,386	20,822
その他の包括利益累計額合計	11,386	20,822
純資産合計	4,357,046	4,388,393
負債純資産合計	8,550,052	8,458,917

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,161,573	1,315,579
売上原価	675,634	744,142
売上総利益	485,938	571,436
販売費及び一般管理費	389,230	364,409
営業利益	96,707	207,027
営業外収益		
受取利息	337	100
受取配当金	1,904	2,872
助成金収入	3,300	—
部品売却益	—	1,537
その他	2,350	1,707
営業外収益合計	7,892	6,219
営業外費用		
支払利息	7,804	8,238
売上割引	1,785	2,316
その他	883	915
営業外費用合計	10,473	11,469
経常利益	94,127	201,776
特別損失		
固定資産除却損	4	—
特別損失合計	4	—
税金等調整前四半期純利益	94,122	201,776
法人税、住民税及び事業税	17,478	6,757
法人税等調整額	23,544	85,687
法人税等合計	41,022	92,445
四半期純利益	53,100	109,330

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
四半期純利益	53,100	109,330
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△8,036	9,436
その他の包括利益合計	△8,036	9,436
四半期包括利益	45,063	118,767
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,063	118,767
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。